

(学校運営協議会・報告様式)

令和5年度 第4回 栄小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和5年 11月1日(水) 13:00 ~ 15:40

2 場 所 校長室・ランチルーム

3 本日の日程説明

4 学校の近状報告(校長)

- ・2学期の主な行事の取組と児童の様子について
- ・学校だよりの紹介(別紙)

5 協議事項(感想用紙より)

●授業の様子・教育環境について

- ・階段の言語の掲示板が良い。
- ・掲示物がたくさん飾ってあり、明るい雰囲気があった。
- ・どの学年も前を向き先生の話をよく聞いて授業を受けていた。
- ・コンパスを使ったり、グループワークをしたり、様々な授業風景が見られてよかった。
- ・手を挙げて発言する子がたくさんいた。
- ・ペルーの料理、抹茶の体験など異文化などに触れる機会があってありがたい。
- ・高学年はとても落ち着いている。算数も難しいですが、静かに話を聞いていました。中学年は、4月から比べると落ち着いてきたと感じた。低学年は元気がよく騒がしい時もあったが、教師の話は聞いている。
- ・多くの教室で机を寄せあって、子どもたちだけで話し合っている姿が見られた。子どもが自発的に話す場づくりをしていてよかった。
- ・先生も皆に話しかけるように感じて、それに対して子ども答える掛け合いができていて良い。
- ・ノートを書くのが大変そうな子や集中が続かない子がいる。安心して落ち着いて授業を受けるために、支援の先生が増えると良い。
- ・保護者の話し声が大きい学年があった。注意喚起が必要。

●「健康は 歯から口から笑顔から」【学校保健委員会にて】

(学校歯科医 早川先生のお話・グループ討議・交流)

- ・虫歯の割合は、低学年が高く、高学年になると下がっていく。逆に中学年になると上がっていくという傾向がある。ストレスが原因の一つである。
- ・生活習慣予防などの健康のためにも歯磨きは重要である。
- ・歯科健診では、様々なチェックを行っている。特に、歯肉検査は重要で、子どもの歯肉炎は歯周病の始まりとなることが多い。

- ・ 歯垢は食べかすではなく， 1 億個の細菌がいる。
- ・ 虫歯の原因は糖分である。唾液がたくさん出ると，虫歯予防となり，歯を強くする。
- ・ 虫歯は血液を通じて様々な病気を引き起こしてしまうので注意が必要である。
- ・ 6 歳臼歯が一番大切であり，これを虫歯にしてはいけない。
- ・ 規則正しい生活と，お菓子を少しずつ頻繁に食べているのとでは虫歯のなりやすさが違う。
- ・ 寝ているときは唾液が少なくなるので，寝る前にしっかりと歯を磨くことが大切。

(早川先生より)

- ・ 将来，要介護を防ぐためにも，予防（口腔ケア）に勝るものはない。はみがきを正しくしっかりとすることが大切である。